

社会福祉士の国家試験って？

社会福祉実習室と連携しながら専攻あげて
現役合格をバックアップ！

社会福祉士の国家試験について、社会福祉学専攻ではどのように取り組んでいるのかをご紹介します。

【補足】社会福祉士とは

- ・社会福祉専門職の国家資格
- ・主にソーシャルワーカーと呼ばれ、高齢・障害・児童・病院・地域・学校など様々な現場で活躍している
- ・困りごとを抱えた人(クライアント)の相談を受け、解決するために必要なサポートや支援を行う

人びとが生活していく上での問題を解決・緩和し、質の高い生活を支援する専門職です。



過去3年の合格率

	中京大学の合格率	全国平均
第31回(2019年)	69.0%	29.9%
第32回(2020年)	73.3%	29.3%
第33回(2021年)	46.4%	29.3%

- 国家試験の勉強は、4年生になってから本格的に行います。
- 教員と社会福祉実習室が連携しながら、受験生のバックアップ体制をとっています。
- 少人数だからこそできる、受験生一人ひとりに合わせたサポートの徹底とアットホームな雰囲気、合格に向けて“伴走”します！

国家試験勉強のスケジュール ＜4年生前期＞

- ・ガイダンスの実施
- ・自主ゼミの組織化
- ・参考書などの必要資料の情報提供
- ・勉強方法の指導
- ・過去問を使った演習



社会福祉実習室にはたくさんの参考書があり、自由に活用できます。



随時、個別相談や個別指導も行います。

国家試験勉強のスケジュール ＜4年生後期～試験当日＞



- ・対策講座の実施
- ・模試の実施

前期に引き続き、随時個別相談や個別指導も行います。
自習室を設置し、勉強に集中できる環境を整えています。




国家試験当日（2月初旬）



【補足】社会福祉実習室とは



☆主な役割☆

- ・実習や国家試験についてのサポート
- ・福祉系の就職活動やアルバイト、ボランティアについての情報収集と提供

など

社会福祉に関する本や資料もあり、
現代社会学部の皆さんどなたでも使用できる場所です😊



社会福祉実習室 見取り図

9号館3階です

